

# 埼玉県剣道大会参加要項

## 1. 監督・部活動指導員・外部指導者の服装について

- (1) 監督の服装は、ブレザー（紺）、白色（無地）半袖ワイシャツ・グレー（無地）ズボン・エンジのネクタイ・紺色の靴下とする。
- (2) 大会当日ばかりではなく、監督会議における服装も同様とする。
- (3) 試合場への時計の持ち込みは禁止する。（腕時計は身につけない。）

## 2. 選手の服装について

- (1) 開始式、表彰式の服装は、剣道着・袴に胴・垂れをつける。
- (2) 選手の剣道着・袴は、黒色・紺色または白色が望ましい。

## 3. 試合場について

- (1) 役員・審判員・監督・選手・補助員・登録された外部指導者・部活動指導員以外は、試合場へ入れない。外部指導者・部活動指導員は、IDカードをつけて入場する。IDカードをつけていない場合には、試合場への出入りはできない。
- (2) 試合場内での監督・部活動指導員・選手は指定された場所に座る。
- (3) 部活動指導員・外部指導者は指定された場所にて観戦する。

## 4. 観戦・応援について

- (1) 応援は拍手のみとし、監督・選手のサインや声援は禁止とする。
- (2) 先鋒戦・大将戦は、監督・選手ともに正座する。
- (3) 会場内（競技場・観客席）への応援旗・激励旗の持ち込みは禁止する。

## 5. 竹刀について

- (1) 次の基準による。

	性 別		中 学 生
長 さ	男女共通		114センチメートル以下
重 さ	男 性	先端部最小直径	440グラム以上
	女 性	ちくとう最小直径	400グラム以上
太 さ	男 性	先端部最小直径	25ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	20ミリメートル以上
	女 性	先端部最小直径	24ミリメートル以上
		ちくとう最小直径	19ミリメートル以上

- (2) 竹刀先革の長さは、50ミリメートル以上とする。
- (3) 中結の位置は、剣先から全長の約4分の1とする。
- (4) 竹刀の基準は細則第2条、規則第3条により上記表のとおりとする。四つ割りの竹の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状変更をしたものを使用してはならない。

※大会前に竹刀を手入れすること ①中結 ②節のそろわない竹刀 ③柄に名前の記入 ご確認ください。

## 6. つばについて

- (1) つばについては革色のもの（白色も可）を使用する。それ以外のものを使用している場合は、その場で、つばあるいは竹刀全部を取り替えさせる。ただし、竹刀は検量に合格したものでなければならない。
- (2) つばの大きさは直径9センチ以下とし、竹刀に固定する。
- (3) リバーシブル鏝については、茶色面を上に向けて使用することで使用を認める。これら以外のものを使用した場合には、その場で指導し、替えさせる。弦の色の規定はありません。

## 7. サポーター・足へのテーピング・足袋・コルセットの使用について

本大会では使用の際の「届け」は不要とするが、足へのテーピングの色は「白・茶」とする。そのほか医療上必要と認められる場合に限り使用を認める。相手に危害を加えたり、公正さに欠けるものは使用しない。市販されているものを加工、改造したりしないで使用すること。

## 8. 開始式について

- (1) 開始式の整列隊形は、第1試合の選手、第2試合の選手は主道場の待機場所で待機。その他の選手は応援席で待機する。
- (2) 審判員は、それぞれの試合場にて待機する。

## 9. 試合進行について

- (1) 2大会（学校総合、新人）とも、女子ベスト8→男子ベスト8→男女準々決勝（学校総合は5, 6位決定戦コロナ対応の場合7, 8位決定戦）→男女準決勝→男女決勝（学校総合は3位決定戦含）の順とする。  
※布製の垂れネームは、黒または、紺地に白字で学校名（「中」を含む通称可）・姓を明記すること。  
また、同姓の場合は、必ず「名」を明記すること。  
※試合開始は、第1試合の開始は団体の挨拶、個人は正面の挨拶を本部アナウンスにより一斉に行い、選手は試合開始の合図を待つ。  
※準決勝、決勝については「ただいまより〇〇戦を行います。学校名（読み上げる）、試合を開始してください」で開始する。決勝戦は開始前、終了後「正面に礼」が入る。
- (2) 紅白の目印を持参する。
- (3) 若い番号を赤とする。
- (4) 監督は出場校勤務の校長・教員・指導員を原則とする。（監督章を名札につける）
- (5) その他
  - ① カメラのフラッシュ・ストロボを禁止する。携帯電話での撮影（ライト）についても充分留意する。
  - ② 裸足で外に出ない。
  - ③ オーダー表は埼玉県中体連剣道専門部HPのテンプレートを使用して作成する。

## 10. 入館から竹刀検量・準備運動・試合開始までの選手の動きについて

- (1) 検定は1Fロビーで行う。竹刀検定を通していない竹刀を使つての準備運動・稽古は厳禁とする。  
会期が連続していないため、試合当日に必ず使用する竹刀を検定すること。
- (2) 準備運動は、検量で竹刀が合格した選手が、規定の時間・場所で行うものとする。竹刀等での場所取りは禁止とする。

時間	個人戦		時間	団体戦
選手別	女子選手	男子選手		男女別日で開催
8:10	2Fより入館開始 (総務部・指導普及部)			会場設営 役員打合せ
8:20	役員打ち合わせ 受付：竹刀検量		9:00	1F入館開始 (総務部・指導普及部)
8:30	準備運動開始 検量で合格した選手 から随時開始		9:05	受付・竹刀検量開始
9:10	準備運動終了 オーダー表受付終了 検量終了		9:10	準備運動開始
9:20	開始式・試合開始		9:50	受付・準備運動終了
12:10	1Fより退館		10:00	開始式・試合開始
12:30		2Fより入館 (総務部・指導普及部) 受付：竹刀検量		
12:40		準備運動開始		
13:20		準備運動終了 オーダー表受付終了 検量終了		
13:30		開始式・試合開始		

## 1 1. 選手変更について

### (1) 補員の起用について

補員の起用については、参加申し込み用紙に記載してある補員のみとし、起用は下記によるものとする。

- ①補員を起用する場合は、自チームの試合が行われる試合場の試合場主任に申し出て許可を得ること。
- ②補員の起用は交替者の位置とし、オーダー変更と交替者の再出場は認めない。

## 1 2. シード権について

### (1) 学校総合体育大会

団体戦・・・新人体育大会のベスト8をシードとし、シード校が予選で敗退した場合、その学校のある予選地区にシード権を与える。ベスト8のシード枠は抽選前にトーナメント表に表記しておく。

個人戦・・・強化対策委員会で責任をもって組み合わせを行う。

### (2) 新人体育大会

団体戦・・・新人体育大会のベスト8をシードとし、シード校が予選で敗退した場合、その学校のある予選地区にシード権を与える。ベスト8のシード枠は抽選前にトーナメント表に表記しておく。

個人戦・・・強化対策委員会で責任をもって組み合わせを行う。

※同一予選母体から複数シード校が出場する場合、同一ブロックにならないよう配慮する。ただし、準決勝以上の組み合わせについては、その限りではない。

※さいたま市から9校以上出場の場合、初戦での対戦にならないよう配慮する。

## 1 3. 会場役員について

- ・競技役員については生徒に協力を依頼する。6名以上（記録1名・計時1名・タイマー旗1名、掲示3名。休憩等、必要に応じて交代）
- ・各試合場の役員席には、「審判主任（教員）・試合場主任（教員）・計時（生徒）・タイマー旗（生徒）・記録（生徒）・掲示担当（教員）」の6名が着く。
- ・各試合場の役員席には、「審判主任・試合場主任・計時・タイマー旗・記録・掲示担当」の6名が着く。

## 1 4. その他

- (1) 県大会の準備・運営・後片付けは専門部役員が中心となり、大会参加全顧問の協力により、実施するものである。
- (2) 各大会で大会日誌を記録し（当番地区副専門委員長）、次回大会への引き継ぎとする。
- (3) 各大会終了後、常任委員会を開き、大会の反省を話し合うとともに次行事への準備に当てる
- (4) 県立武道館以外の会場準備は大会前日の夜に専門部役員を中心に行う。（会場の日程等で当日準備に変更の可能性もある）

# 会場使用上の注意

## 1. 駐車場について

- ① 役員、審判員（生徒引率をしない）は武道館駐車場へおいて下さい。  
（学総体ではプール公開の関係で許可証を配布しますので提示して下さい。）
- ② 選手はスケートリンクから奥の駐車場を利用して下さい。

## 2. 入館について ※コロナ感染状況により急遽変更になる可能性があります。ご注意ください。

- ① 会場役員の生徒は1階役員駐車場側通用口より入場。
- ② <団体戦>  
監督・選手は2F正面玄関前に集合、規定の時間に学校ごととまって入館する。IDは配布しない。  
<個人戦>  
選手・監督【校長・教員・部活動指導員（以下「指導員」）】、応援者、生徒役員は各学校とまって2F正面玄関から入館。選手IDがないので、各校監督が責任を持って、選手、応援者を入館させる。（学校から1名のみ参加選手についての準備運動・練習は、同地区内で協力する。）退館は個人戦女子参加選手、関係者は2Fから退館する。  
<保護者等>  
団体戦：選手監督入館後、2Fより各学校応援者とまって保護者代表が「体調管理票」を提出し入館する。  
個人戦：学校ごとに【顧問、選手、応援者】2Fから入館
- ③ 応援席は事前に割り振りますので譲り合って利用して下さい。
- ④ 貴重品の管理を徹底して下さい。（盗難が多発しています）
- ⑤ 靴袋を用意して下さい。（靴の取違いも多発しています）
- ⑥ 雨天時は、各校でビニール袋を用意し、傘などは各校でまとめて管理をしてください。くれぐれも館内をぬらさないようにご協力お願いします。

## 3. 受付について

- ① 個人戦については、男女それぞれ規定の時間を目安に、各試合場へ選手本人がオーダー表（番号を各自で記入したもの）を提出し、完了とする。（※詳細は「竹刀検量」）
- ② 個人戦監督、並びに外部指導者のIDについては行わない。2F入口にて体調管理票での確認とする。
- ③ 団体戦については、2F入口にて監督がオーダー表を提出し、完了とする。

## 4. 応援について（コロナ対策）

- ① 席割り表（応援者席割り振り図にしたがって座って下さい。（責任者：副委員長、地区理事）
- ② 主道場は選手・監督・部活動指導員・役員以外は試合場に降りられません（男女規制含む・主道場入口で担当が確認します）\*外部指導者主道場で応援可とする（専用の席を設ける）
- ③ 座席は一席空けて座るようにする。（座席に注意書きのプリントを置く予定）

## 5. 女子の更衣について

- 第1道場（柔道場）を使用してください。荷物は、更衣後主道場観覧席に移動して下さい。  
7月30日は第1道場が使用できないため、各更衣室で更衣をしてください。

## 6. 昼食について

- ① 昼食時間は設けませんので、各校適時にとって下さい。（飛沫防止のため応援席で会話をしない）
- ② 主道場観覧席、1階・2階の通路でとって下さい。